

## 日本気象学会昭和56年春季大会参加申し込みおよび参加費等の送金について

### 昭和56年日本気象学会春季大会事務局

昭和56年5月27日～29日に東京において開催される、日本気象学会春季大会への参加申し込みおよび参加費、懇親会費の納入は、会場受付における混雑を防止するため、原則として郵便振替による事前申し込み（送金）とすることにしましたので、趣旨ご理解の上、下記によりお申し込みくださるよう会員各位のご協力をお願いします。

#### 記

申込方法 必ず3月号に挿入してある払込用紙を使用

し、必要事項を記入（裏面の通信欄もお忘れなく）の上、最寄りの郵便局窓口に払い込むこと（払込料金は不要）

**払込期限** 昭和56年4月30日（以後の払込みは行き違いの原因になるのでご遠慮願います）。

**受領証** 郵便窓口で発行する「郵便振替払込金受領証」は大会当日受付に提示していただくので、大切に保存し、各自必ず持参のこと。

## 昭和55年度日産学術研究助成金、望月 定会員等に贈られる

昭和55年度（第7回）の日産科学振興財団による日産学術研究助成がこのほど発表されたが、研究助成金受領者の中に本学会から推薦した、望月 定・織笠桂太郎会員ほかの研究：自然環境に放出された汚染微粒子（サブミクロン・エアゾル）の滞留時間粒径分布変化・物質組成変化に関する研究が選ばれた。研究期間3年に対して

総額780万円の研究助成金が贈呈されることになった。気象学会としてもこれを喜ばしいことと考え、同財団に感謝すると共に、今後も広く本学会会員が、春秋の大会等での十分な討議をへた研究テーマについて、各種の研究助成に積極的に応募されることを希望している。